

本学会設立の端緒は、平成 23 年 8 月 11 日に開催された第 1 回観光関連学術学会設立準備会です。この会では、現状において日本の観光研究は実学的な傾向が強いため、理論的な研究を推進するための新学会を設立するという方向性が確認されました。その際に、適切な査読制度に基づく高度な学術論文を掲載する学会誌の発行と、すぐれた若手研究者の育成、そして教育や社会への成果の還元が特に強調され、その後も準備会において議論が積み重ねられました。

こうした動きは広く賛同者を集め、平成 23 年 11 月 5 日には観光関連学術学会設立委員会が開催され、この委員会を中心に本会の設立が具体化していきました。そして 182 人の発起人を集め、平成 24 年 2 月 26 日に設立発起人会・設立総会を開催して本会は設立されました。

【学会設立までの過程(会議の開催)】

- 2011 年 8 月 12 日:第 1 回観光関連学術学会設立準備会
- 10 月 15 日:第 2 回観光関連学術学会設立準備会
- 11 月 5 日:第 3 回観光関連学術学会設立準備会
- 第 1 回観光関連学術学会設立委員会
- 12 月 27 日:第 4 回観光関連学術学会設立準備会
- 第 2 回観光関連学術学会設立委員会
- 2012 年 2 月 11 日:第 1 回観光関連学術学会設立作業部会
- 2 月 26 日:第 2 回観光関連学術学会設立作業部会
- 第 3 回観光関連学術学会設立委員会
- 設立発起人会・設立総会

【学会設立に向けた委員の構成】

1) 観光関連学術学会設立準備会構成員 (順不同)

- 大橋昭一 (和歌山大学名誉教授・大阪観光大学名誉教授・関西大学名誉教授)
- 橋本和也 (京都文教大)
- 遠藤英樹 (奈良県立大)
- 神田孝治 (和歌山大)

2) 観光関連学術学会設立委員会構成員

- 役員および委員候補者(第一期役員および設立時委員)

3) 観光関連学術学会設立作業部会構成員

- ・理事候補者 (第一期理事)